

学習課題（小学校 5 年生）



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

＜学習内容＞

◆「言葉の意味が分かること(教科書 48～57 ページ)」に取り組めます。

(1) 下の表をノートや取組シートに書き写し、空らんにはまる数や言葉、文を書き入れましょう。

終 わ り	2 中	1 中	初 め	
⑫～ ()	() ～ ()	() ～ ②	①	段落
・筆者の考え ※「中」の事例を うけて、よりく わしく考えを述 べている。	・事例 2 の例 () ・事例 3 の例 ()	・事例 1 小さな子どもに 「コップ」の意 味を教える例 ・()に広がりがあるこ とについての説明	・話題提示 ・筆者の考え	役わり
・()には広がりがある。 ・言葉は適切に使うため には、その()を理 解する必要がある。 ・言葉の意味を() として考えることは、 ()にもつながる	・言葉の() を広げすぎた。 ・このように、一つの言 葉を()使うかは、言語によっ てことなる	・「コップ」の意味には、 ()がある。	・()には広がりがある。 ・このことを知っておく ことは、()と きに役立ち、言葉や ()を見直す ことにつながる。	大事な言葉のまとめ

(2) 文章の「要旨」を百五十字以内でまとめ、ノートや取組シートに書きましょう。

※上の表の「初め」と「終わり」の「大事な言葉のまとめ」が「要旨」をまとめるヒントになりますよ。「要旨」：46 ページの右下

(3) 筆者の考えに対しての自分の考えをノートや取組シートに書きましょう。「そのとおりだ。そうかもしれない。」と共感・納得したことや、「分からないな。そうなのだろうか。」と疑問に思ったことを自分の考えとしてまとめよう。

◆新出漢字「査」～「士」をノートや取組シートに練習します。(読み方や筆順などは、287 ページに載っています。)

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・(2)の要旨をまとめるときには、文章の話題と全体の構成を確かめたり、筆者の考えをまとめたりすると、伝わりやすくなります。

【社会】

＜内容＞

◆「わたしたちの国土」をもとに、地図を見て世界の様子について次のことを取組シートにまとめます。

- ・（教科書P8～P9）世界の主な大陸や海洋、日本との位置関係について調べ、取組シートにまとめましょう。
- ・（教科書P10～P11）「やってみよう」に取り組みましょう。
- ・地図帳を使って、この他の世界の主な国々と国旗について調べ、取組シートにまとめましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞

- ・知っている国名をお子さんと出し合い、知っている理由を考えるなど、お子さんの経験と関連付けて、世界の国々に触れるように声かけをしてください。
- ・新聞などを活用し、記事で紹介された国を地図帳から探したり、記事を切り抜いて、その国について調べたことをまとめたりするなどの学習も考えられます。
- ・「日本の国土はどのような特色があるのかな」と、国土の位置や面積などの情報を捉えて説明できるよう、声掛けをしてください。
- ・白地図に世界の主な大陸や海洋、世界の主な国々の国名を書き込むなどの学習活動も考えられます。